

がん社会 を診る

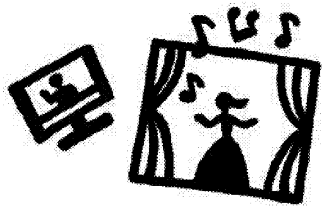
中川 恵一

女優の川島なお美さんが亡くなったのは肝内胆管がんが原因でした。胆管は「胆汁」という一種の消化液を、腸に運ぶための管です。細い胆管が集まって総胆管となり、すい臓を経由して十二指腸につながっています。胆汁は肝臓にある肝細胞で作られ、食べ物の消化を助けています。

胆汁によって便の色がつかず、がんが進行して胆管が詰まると、便が白くなります。胆汁のビリルビンという成分が血液中に流れ込んで黄疸（おうだん）が出ます。

肝臓の内部にある細い胆管から発生するがんが肝内胆管がんです。肝臓内のできるがんという点では、肝臓がんの一つといえますが、肝臓がんのほとんどは肝細胞からできる肝細胞がんです。肝内胆管がんは肝臓がんの5%以下にとどまっています。

肝細胞がんはB型、C型の



イラスト・中村 久美

死の間際までやりたいことを

肝炎ウイルスが原因の8割近くを占めています。一方、肝内胆管がんの発生要因はよく分かっていませんが、飲酒と関連があるという報告もあり、川島さんの場合、好んでいたワインが発症リスクを高めた可能性もあります。

胆管がんは早期発見が難しく、リンパ節や周囲の臓器に転移しやすい難治性です。手術ができない例が多いほか、放射線も抗がん剤も効きにくいといわれています。

川島さんは亡くなる半月前に夫婦でイベントに出席し、1週間前まで舞台上に立っていました。このため「急死」という報道もありましたが、がんは症状を取り除く緩和ケアを適切に実施すれば、亡くなる直前まで普通に近い生活を送れるケースが多いのです。

俳優でタレントの愛川欽也さんもテレビ番組「出役！アド街ック天国」の司会者として長年出演し、今年3月に通算1千回目の放送を最後に降板、その翌月に肺がんで亡くなっています。

心臓病や肺障害などの内臓疾患、認知症や老衰など多くの病気では、同じようなペースでゆっくりと体の機能が低下していきます。しかし、がんはかなり進行するまで症状はほとんどなく、亡くなる直前に急激に痩せて、体調が悪化することが一般的です。

逆にいえば、亡くなる直前まで、自分のやりたいことができる可能性があるということです。私が死ぬならがんだと思っ

（東京大学病院准教授）